

こんにちは。税理士の市川です。  
いよいよ「暑い夏」がやってきましたね。  
高校野球も今年は声出しあり。関西勢もがんばってますね。  
台風もありますが、暑い夏を乗り越えていきましょう！



## 今月のブログのまとめ

### ◆路線価の発表（2023年分）

2023年7月3日に国税庁サイト上で2023年分（令和5年分）路線価等が公表されました。全国のトップは38年連続で東京都中央区銀座5丁目で4,224万円/m<sup>2</sup>でした。



### ◆相続の準備メモ：不動産（家屋）について

相続準備メモは相続の準備の第一歩です。  
今回のテーマは「相続準備メモの作成」不動産（家屋）編です。



### ◆贈与税の申告状況（令和4年）のまとめ

相続税の補完税と言われる贈与税。大きな額を動かすと税負担も大きくなるという特徴もあります。令和4年申告状況をまとめました。



## 税務調査は事務年度と関係アリ！

税務署等の年間の単位である**事務年度は、毎年7月1日から6月30日**です。  
4月開始ではないのは、3月の確定申告の事務処理があるため、とも言われています。



さて、この事務年度と税務調査は、関連があります。  
7月に事務年度がスタートすると、まず人事異動が7月1日づけでおこなわれます。その後、引継ぎを経て、税務署は調査対象を絞ります。  
その後に訪問調査し、**9月～11月が調査のピーク**になります。  
その後2ヶ月程度のやりとりを経て、1月には結論が出るケースがほとんどです。

2～3月は調査も控えられますが、確定申告後～6月は、軽めの調査など事務年度の終了までに結論がしやすい仕事や自分の異動も考えながら動く、というのが税務署の一年を通じた動きです。

このように、税務署としても事務年度にあわせて活動するので、**一般的な税務調査は秋が主戦場となるケースがほとんど**、ということがわかりますね。

コロナ禍で減少していた調査件数についても、ポストコロナで平時に戻す = 増加させるべし、ということをおっしゃっている噂を聞きます。今年の秋はどうなりますかね。

毎週土曜日  
無料の税金相談もやってます  
お気軽にお申し込みください



市川欽一税理士事務所

（編集長：市川）

大阪府大阪市北区東天満2-6-7 南森町東一号館

電話：050-5435-3083 / FAX：06-6356-3376